

再評価対象事業 道路関係の調書

道路建設事業の再評価項目調書

事業名		一般国道2号 まつなが 松永道路		事業主体	中国地方整備局
所在地		ひろしま ふくやま かみむらちよう ひろしま おのみち たかすちよう 広島県福山市神村町～広島県尾道市高須町			
事業概要		一般国道2号は、大阪市を起点とし瀬戸内海沿岸の主要都市を經由し、北九州市に至る延長約690kmの主要幹線道路である。 松永道路は、福山市西部から尾道市東部の一般国道2号の交通混雑緩和及び交通安全確保を図るとともに、山陽自動車道（福山西IC）～西瀬戸自動車道（西瀬戸尾道IC）の連絡強化を目的とした延長7.1kmの道路であり、尾道・福山自動車道並びに地域高規格道路「倉敷福山道路」の一部を構成するものである。			
事業着手		昭和47年度			
総事業費		約550億円	既投資額	平成14年度末まで 500億円（進捗率91%）	
再評価の視点	事業の必要性に関する視点	ア)事業をめぐる社会情勢等の変化 当該地区周辺は山陽自動車道，西瀬戸自動車道など広域交通網の要衝であるとともに交通量の増大により、慢性的な交通混雑，交通環境の悪化が生じている。 イ)費用便益分析			
		道路事業に要する費用		道路整備による効果	
		・総費用 評価対象期間内 = 整備期間 + 40年 (総事業費 550億円 部分供用に要した事業費 460億円 残区間整備に必要な事業費 90億円 現在価値換算事業費 99億円) 事業費 99億円 維持管理費 9億円 総費用 + = 108億円(C)		走行時間 短縮便益 262億円 走行経費 減少便益 60億円 交通事故 減少便益 29億円 総便益 + + = 351億円(B)	
		費用対効果分析の結果 B / C = 3.3			
		「費用便益分析マニュアル(案)による」 (H10.6.26付け建設省道経発第14号通達)			

事業名		一般国道2号 まつながどうろ 松永道路	事業主体	中国地方整備局
再 評 価 の 視 点	事業 の必要 性に関 する視 点	ウ)事業の進捗状況 1. 主な経緯 昭和47年度 事業着手 昭和50年 2月 都市計画決定 昭和52年度 用地着手 昭和53年度 工事着手(西藤IC～西瀬戸尾道IC間) 昭和60年度 工事着手(神村ランプ～西藤IC間) 昭和62年 6月 西藤IC～西瀬戸尾道IC間 (L=2.6km) 暫定供用 平成 2年 12月 神村ランプ～西藤IC間 (L=4.5km) 暫定供用 平成10年度 事業再評価 平成11年 3月 福山西JCT～西瀬戸尾道IC間 (L=4.0km) 完成供用 平成15年 3月 今津ランプ～福山西JCT間 (L=0.6km) 完成供用 2. 事業の進捗状況 ○工事の進捗状況 再評価時の工事進捗率は約76%であったが、段階的に整備を進め平成15年3月までに今津ランプから西瀬戸尾道IC間延長4.6kmを供用したところである。 また、平成14年度末までの進捗率は約89%である。 ○用地補償の状況 平成2年度に用地買収を完了している。		

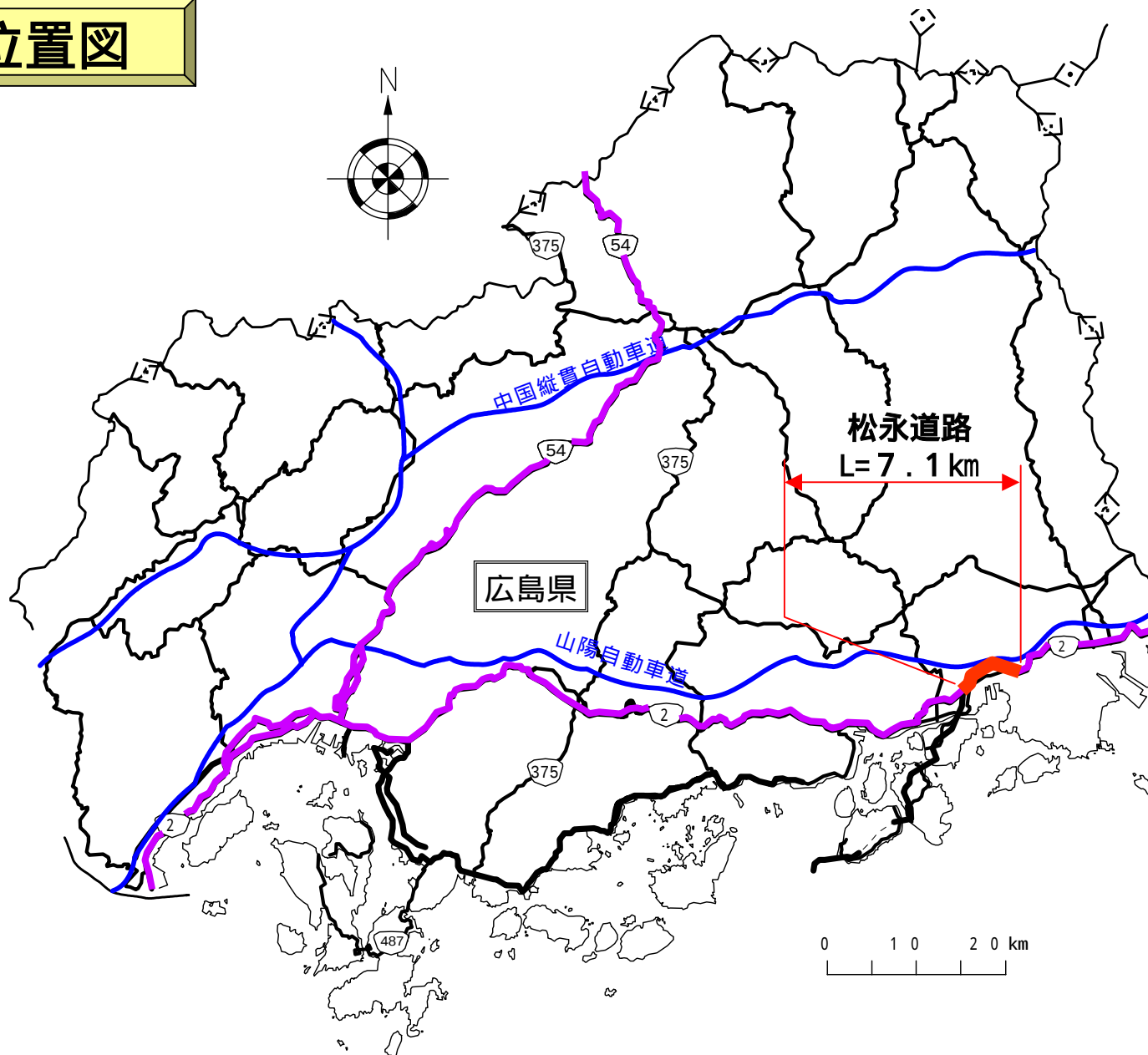
事業名		一般国道2号 まつながどうろ 松永道路	事業主体	中国地方整備局
再評価の視点	事業進捗の見込み	・用地の進捗見込み 平成2年度に用地買収を完了している。 ・工事の進捗見込み 現在、長風呂高架橋及び須江高架橋の工事を促進しているところである。 残る区間についても順次工事を行うこととしている。		
	コスト縮減や代替案の可能性	・扁平なトンネル断面を採用し、内空断面を縮小することにより、コスト縮減が可能と考えている。 ・建設副産物の発生抑制や再生材利用等により、今後ともコスト縮減に努める。 ・また、 の視点による再評価より、代替案を検討する必要はないと考えている。		
今後の対応方針		・事業継続 残る区間については、平成10年代後半の全線供用を目指して事業を推進する。		

一般国道2号 松永道路

平成15年6月

国土交通省 中国地方整備局

位置図

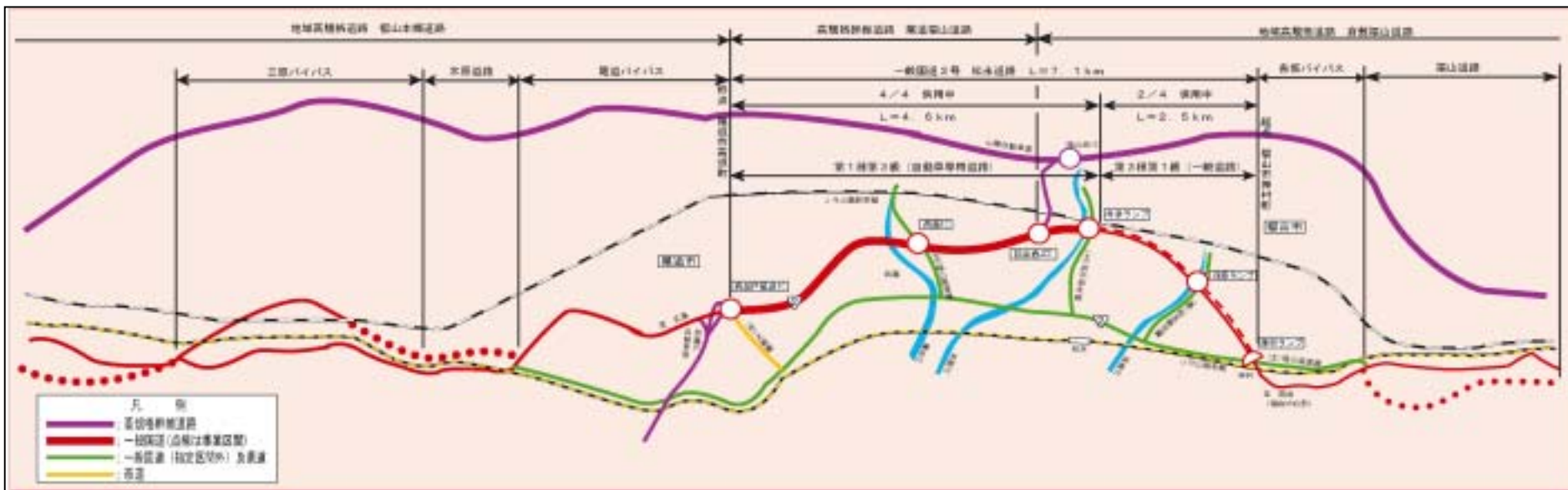


事業の概要

< 起終点 >

(自)広島県福山市神村町

(至)広島県尾道市高須町



・計画延長

L = 7.1 km

・幅員

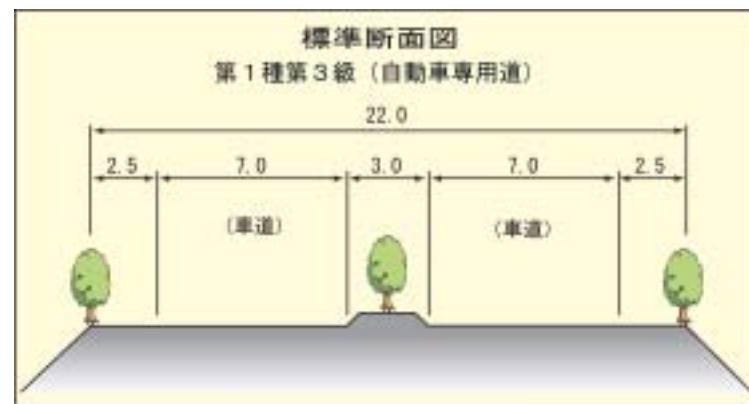
W = 25.0m (神村ランプ ~ 今津ランプ), 22.0m (今津ランプ ~ 西瀬戸尾道IC)

・道路区分

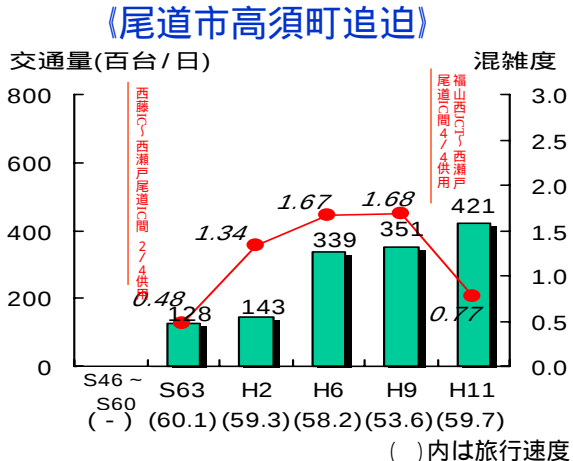
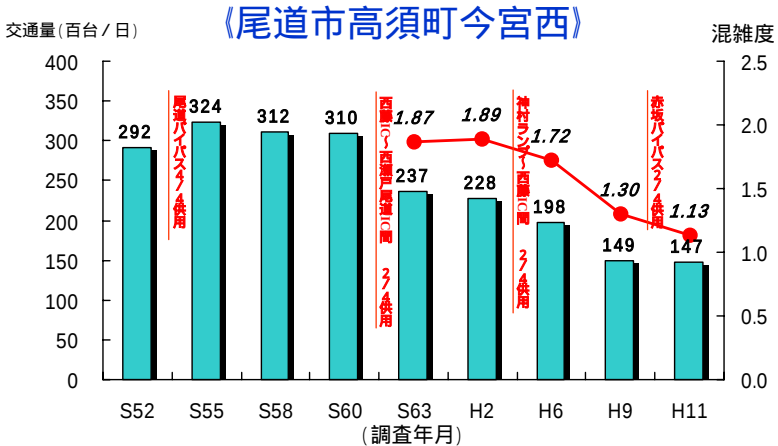
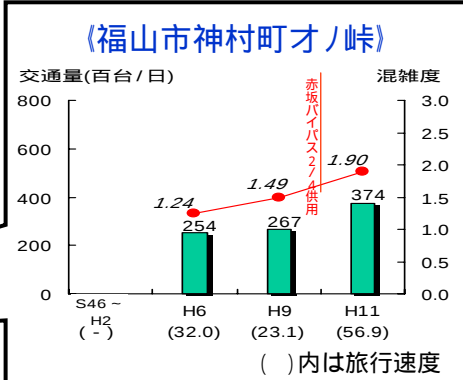
第3種第1級 (神村ランプ ~ 今津ランプ), 第1種第3級 (今津ランプ ~ 西瀬戸尾道IC)

・設計速度

V = 80 km/h (神村ランプ ~ 西瀬戸尾道IC)



現道状況



道路の状況



- 一般国道2号 松永道路
(西藤IC ~ 西瀬戸尾道IC)



- 旧道 (一般国道2号)

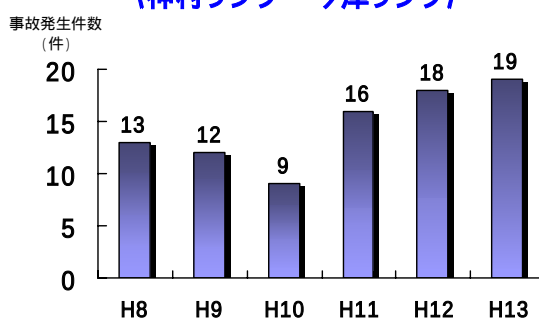
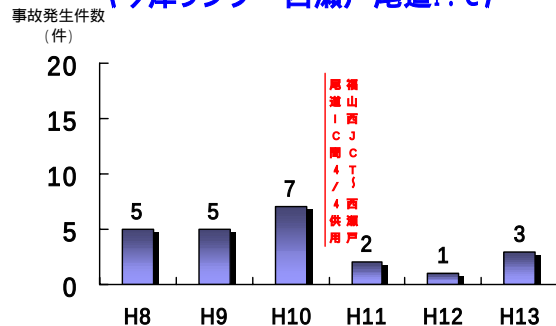
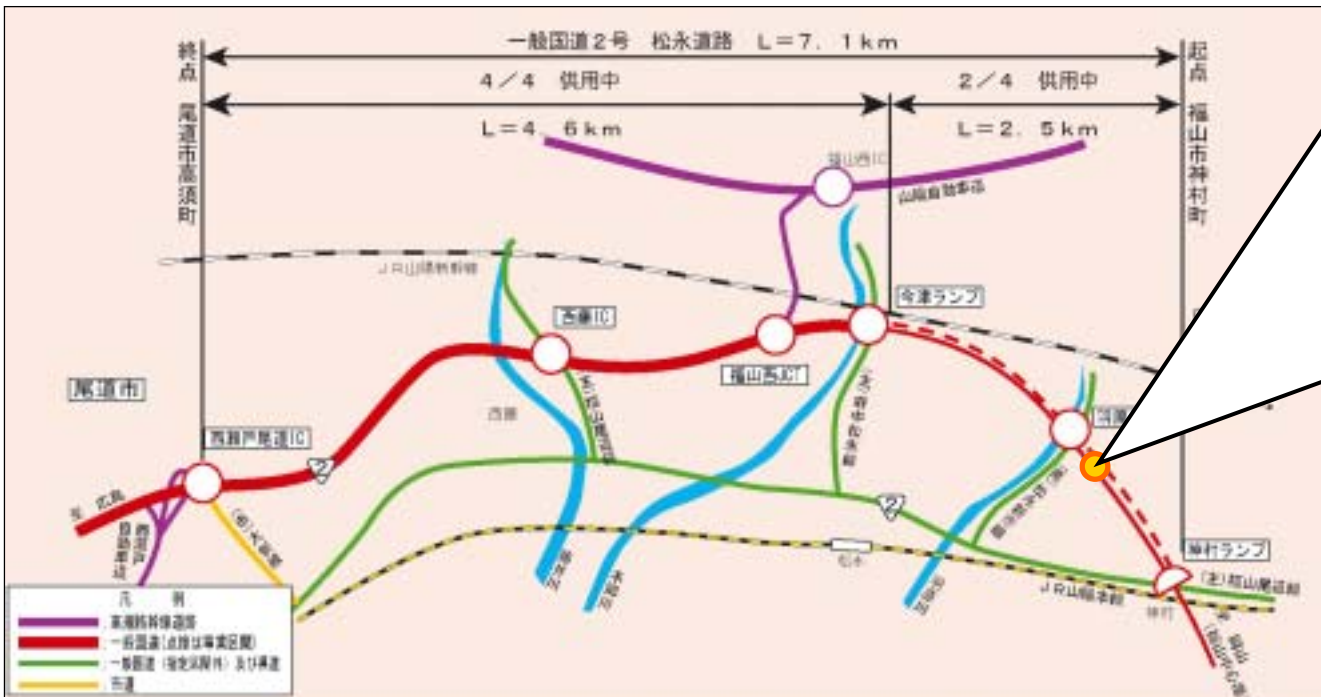


- 一般国道2号 松永道路
(神村ランプ ~ 羽原ランプ)



整備効果(事故の減少)

■ 4車線化により事故減少が図れると予測。



平成11年の4車線化により、事故が減少!!



平成10年3月23日(月) 中国新聞夕刊より

交通事故で松永道路が3時間程度の通行止めになると

約2,000万円

の経済損失が推測される。